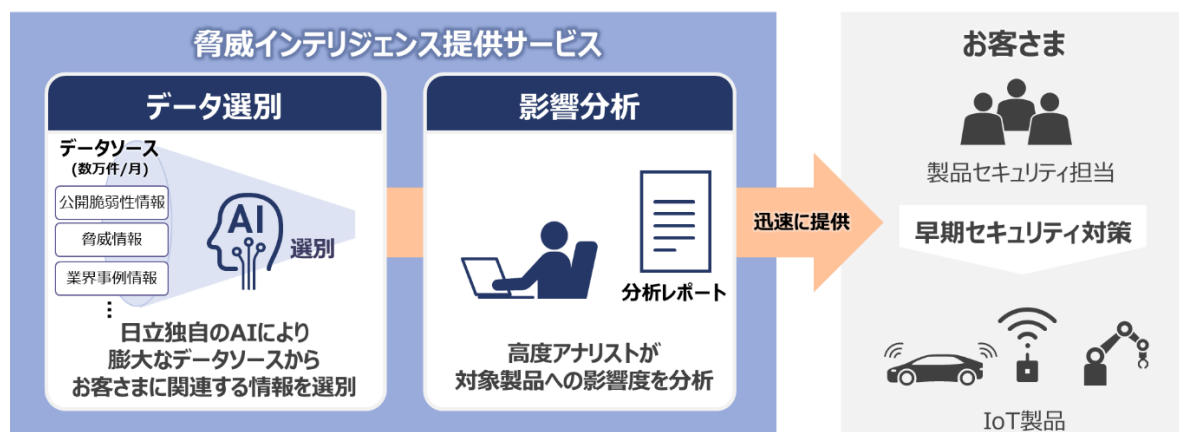


# News Release

2021年3月4日  
株式会社日立製作所

## IoT 機器の脅威・脆弱性情報を収集・分析する 「脅威インテリジェンス提供サービス」を AI で強化し販売開始

数万件/月におよぶ情報収集・分析時間を約 80%削減し、お客さまの早期のサイバー攻撃対策を支援



AI を活用した「脅威インテリジェンス提供サービス」のイメージ

株式会社日立製作所(執行役社長兼 CEO:東原 敏昭/以下、日立)は、IoT 機器などの製品セキュリティにおける脅威・脆弱性情報を収集・分析する「脅威インテリジェンス提供サービス」を AI で機能強化し、2021年4月1日から販売開始します。本サービスは、AI を活用し、お客さまの製品や業界に関わる情報のみを自動的に選別するとともに、サイバー攻撃の脅威に対するリスク評価や影響を分析したレポートを迅速に提供します。これにより、製品セキュリティ対策を行う製造業のお客さまでは、セキュリティ人材の不足や膨大な情報収集・分析の業務負担の課題を解決し、対応要否の判断や対策の検討など人手をかけるべきプロセスに早期に注力することが可能になります。

日立は、先行的な取り組みとして某大手製造業と連携し、本サービスを活用した情報収集・分析の実証実験を行った結果、人手で行っていた分析時間を約 80%短縮するとともに、属人的な分析を排除することで分析の質の均一化も実現できることを確認しました。

近年、自動車や医療機器などの産業分野において、IoT 機器の脆弱性を狙ったサイバー攻撃が急増しています。そのため、製造業では、製品・サービスの脆弱性やセキュリティインシデントについて、原因究明から対策、情報公開などを迅速に行うことが強く求められており、製品セキュリティの対応組織である PSIRT(Product Security Incident Response Team)が必要とされています。PSIRT の役割は、開発、製造、アフターサービスの製品ライフサイクルにあわせてセキュリティのリスクマネジメントを推進し、出荷済みの製品にインシデントが発生した場合は、被害と影響を最小限に抑えることにあります。

日立は、製造業として 2004 年からサイバーセキュリティ対策を行う組織として HIRT(Hitachi Incident Response Team)を立ち上げました。その活動の一つとして、同業種での脅威情報を共有

する ISAC\*1 の活動などで情報収集しながら、日立グループの情報システムおよび制御システム関連製品における脆弱性対策やインシデント対応を推進してきました。このような実績・ノウハウを生かし、PSIRT の構築・構想策定を行うコンサルティングソリューションと、脅威・脆弱性情報の分析・一元管理を行うプラットフォーム・運用ソリューションを「日立 PSIRT ソリューション」として提供しています。そのプラットフォーム・運用ソリューションのうち、情報の収集・仕分け、影響分析など専門性の高い業務を日立がアウトソーシングサービスとして請け負う「脅威インテリジェンス提供サービス」では、インターネット上のさまざまなソースから幅広く情報を収集しています。しかし、ますます増大するセキュリティリスクに対し、インシデント発生時の初動を早めるためには、膨大な情報から効率的にお客さまの製品などに関係する情報だけを抽出・分析し、より迅速にお客さまに提供することが求められていました。

\*1 ISAC: Information Sharing and Analysis Center(同じ業界の民間事業者同士でサイバーセキュリティに関する情報を共有し、サイバー攻撃への防御力を高めることをめざして活動する民間組織)

今回、このような背景から、「日立 PSIRT ソリューション」で提供していた「脅威インテリジェンス提供サービス」を AI で強化し、自動車や医療機器、建設機械などの産業分野を中心に販売を開始します。本サービスでは、サイバーセキュリティにおける情報検索が可能な収集ツールを活用し、ハッカーやリサーチャーが利用するサイトやダークウェブ\*2など膨大なデータソースを対象に、関連する業界や製品に関する脅威・脆弱性情報を効率的に収集します。また、収集した数万件におよぶ情報の中から、お客さまに関連する情報を日立独自の AI によって選別します。

具体的には、過去のサイバー攻撃事例における業界特有の攻撃パターンや影響などを学習させた AI モデルにより、収集した情報に含まれるセキュリティ要素や業界固有の要素を AI で抽出し、自動的に関連の有無を選別します\*3。これらにより、属人性を排除した情報収集と情報品質の向上により、お客さまが本当に対応すべき情報を漏れなくスピーディーに提供できるようになります。

\*2 匿名性の高い特別なネットワーク上に構築された Web サイト。通常の Web サイト異なり、検索エンジンにはヒットせず、一般的な Web ブラウザーでは閲覧できないサイトの総称。

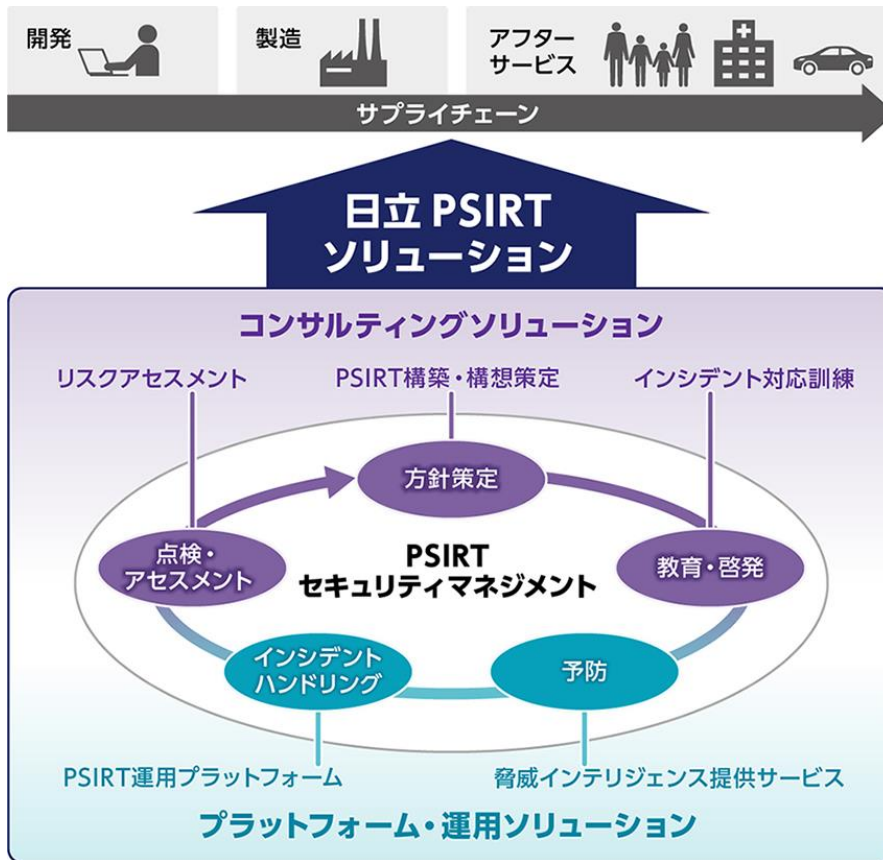
\*3 特許出願中

日立は、本サービスを含めた日立 PSIRT ソリューション全体で、日々発生するセキュリティインシデントへの対応をトータルに支援し、安全・安心な経営環境の確保および企業価値向上に貢献していきます。

## ■サービスの価格および提供開始時期

名称	概要	価格(税別)	提供開始時期
脅威インテリジェンス提供サービス (AI 機能強化版)	お客さまの会社・業種に特化した脅威情報をまとめたレポートの提供。情報収集ツールや日立独自の AI の活用により、関連する業界や製品に関する脅威・脆弱性情報を効率的に収集。	個別見積	4月1日

## ■日立 PSIRT ソリューションの全体像



## ■関連するウェブサイト

脅威インテリジェンス提供サービス

<https://www.hitachi.co.jp/psirt>

## ■日立製作所について

日立は、IT(Information Technology)、OT(Operational Technology)およびプロダクトを組み合わせた社会イノベーション事業に注力しています。2019年度の連結売上収益は8兆7,672億円、2020年3月末時点の連結従業員数は約301,000人でした。日立は、モビリティ、ライフ、インダストリー、エネルギー、ITの5分野でLumadaを活用したデジタルソリューションを提供することにより、お客さまの社会価値、環境価値、経済価値の3つの価値向上に貢献します。

詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

## ■お問い合わせ先

株式会社日立製作所 サービスプラットフォーム事業本部 IoT・クラウドサービス事業部

<https://www.hitachi.co.jp/it-pf/inq/NR/>

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---